

【教育目標】  
○よく学ぶ子  
○思いやりのある子  
○たくましい子

**あわの** 栗野小

令和3年 2月19日  
住 所：鹿沼市口栗野802  
TEL：85-2034  
FAX：85-2125  
<公式ホームページ>  
アクセスはQRコードをご利用ください。



## &lt;立春&gt;いよいよ3学期も後半に入りました。次の学年の準備を

2月も後半になりました。1年生は「もうすぐ2年生」、4年生は「5年生〇学期」を合い言葉に次の学年への自覚を高めています。1月25日には「縄跳び発表会」を実施しました。冬休みの体力づくりの課題にもしましたが、みんな自分のめあて達成に向けてがんばりました。全校生の前で習得した技を希望者が披露しました。



## &lt;読み聞かせ&gt;全校生が楽しみました

12月15日、楡木小KLV、西小KLVさんによって影絵、エプロンシアターを実施しました。上學年は幻想的な影絵を、下學年はエプロンからたくさんキャラクターが飛び出すエプロンシアターを見せていただきました。影絵は今でこそ懐かしいOHPを用いて普段味わえない物語の世界を楽しみました。エプロンシアターは着用しているエプロン上にたくさんのキャラクターがくっついて、とても和やかで楽しい演出でした。



## &lt;新入生保護者説明会&gt;

緊急事態宣言下の1月27日でしたが、体育館を会場に視聴覚教材等を活用し、新入生保護者説明会を実施しました。長机に一人掛けとして安全面に配慮して実施しました。本気、やる気、和気、元気、根気の5つの気を意識しながら、みんなで「すて木な学校」にしていきましょう。



## &lt;避難訓練&gt;

1月28日、地震から火災という状況下での訓練です。予告無しの休み時間の実施でした。元気いっぱいのみんなですが、さすがに地震の放送が流れるとその場に伏せ、落ち着いて次の指示を待ちました。



後半は交代で消火器の使い方を学びました。高学年になると自分で消火器を使うことがあり得ます。心構えは常にもっていてほしいですね。

## &lt;5年生 算数科研究授業&gt; プログラミング学習に挑戦しました。



2月10日に鹿沼市教育委員会の先生を講師にお招きして算数科の研究授業を行いました。11月に4年生が市内の小学校対象に「プログラミング教育」の公開授業を行いました。

が、今回はその授業の反省を生かし、更に改善を加えて実施することになりました。

## &lt;児童会活動 全校生逃走中&gt;

2月12日代表委員と6年生が「逃走中（全校鬼ごっこ）」を企画・運営しました。自分たちで考え、実施しました。各学年を訪れルールの説明をし、準備も全て自分たちで行いました。当日は朝から下学年の子が「はやくやりたい。」と話している様子が見られました。子どもたちの大きな成長を感じうれしくなりました。



## &lt;3年生 総合的な学習 城山探検隊&gt;

栗野のシンボル 城山公園を3年生が総合的な学習の時間を活用し調べています。今回城山公園の遊歩道整備が「地域の夢実現事業」の補助を得て完了しました。350段の階段が新設されより歩きやすくなりました。今回もNPO法人「城山を守る会」理事の浅野吉知様、写真家の小杉国夫様に教えていただきながら城山の歴史的意義を学び、春の自然の息吹を感じることができました。改めて城山公園の素晴らしさを実感しました。



整備された木道はどんどん歩いて行くことができました。



## &lt;6年生学年PTA 情報モラルについて学びました&gt;

2月16日に体育館を会場として6年生の学年PTAを実施しました。今回は卒業を控えた6年生のみの実施とさせていただきました。中学進学を控えスマートフォン等の正しい操作方法、情報モラルの意識高揚を学びました。家庭できまりを決めしっかりと実行していきましょう。



## &lt;郷土の職人 黒川 米吉 氏（横町出身 明治45年3月23日生まれ）&gt;

明道ホールにある金属製の御神輿の製作です。板金一筋77年の集大成として本校に平成13年に寄贈してくださいました。小さいときに高熱で耳が十分聞こえなくなってしまったハンディを乗り越え不屈の精神で板金の道を貫きました。黒川氏はその際自著も寄贈してくださいました。その中の文章を紹介いたします。



## ○ 黒川 米吉 氏 「我が生涯に悔いなし」より

- 修学旅行は羽織袴を着て栗野から鹿沼駅まで歩き蒸気機関車を見ること。羽織袴もなく下駄履きもなかったので欠席
- 12歳 戸塚板金(麻布)にて働き始める。休みは1日か15日のみ(月2日)
- 13歳のとき杓子の製作を任されるが子どもの力で金属を曲げることができず自分で万力で曲げることを考案。後にこの杓子製作の技術が大きく評価される。
- 15歳のとき、仕事を任されるようになり難度の高い仕事を与えられる。雨漏りの鉄板屋根の補修工事では夏場の炎天下でコールタール塗りを行う。目だけ出して麦わら帽子、軍手。塩をなめつつ大量の水を飲み行う。
- 冬は6時から8時まで煙突掃除
- 銅製の鍋の補修。塩酸で洗い、ただれた皮膚は捨てる油肉の油を手にすり込む。
- 好き嫌いを言うことは全くできなかつたが、その気質が後に役に立つ。
- 19歳のとき、一人前の仕事を任される。「銅製の樋を作れ」との指示。実際の竹を割って構造を模倣して作製。非常に好評で多くの受注をいただく。
- この頃、髪は伸び放題、あまりの状態なので床屋に行くと正規の椅子ではなく、移動用の椅子に座らされバリカンを入れてもらつたことがあります。
- お金を儲けようという気持ちなどなく、よりよい仕事がしたいとばかり思っていた。

今では考えられないことばかりですが、こうした方が築いてきた歴史によってわたしたちの今の生活があること、今の時代同じことは決してできませんが、苦労しながらも決めたことはやり抜くことの大切さを学ぶことができます。

## 3月予定

- |   |                 |          |
|---|-----------------|----------|
| 1日 委員会 安全点検                                 | 3日 6年生を送る会      | 5日 通学班会議 |
| 5日 KLV読み聞かせ 感謝の挨拶                           | 11日 中学校卒業式      |          |
| 12日 卒業式予行                                   | 17日 卒業式準備(特別日課) | 18日 卒業式  |
| 18日の卒業式は規模を縮小して来賓の皆様のご招待等はなしで実施します。ご了承願います。 |                 |          |
| 24日 修了式                                     |                 |          |
| 25日～4月7日 学年末及び学年始休業日                        |                 |          |

休業期間中は子どもたちは地域内で遊びが多くなります。安全面等事前指導は学校で十分いたしますが、気になることがありましたら学校(85-2034)までご連絡ください。

